

病院だより

斜里町国民健康保険病院 広報誌 (平成30年11月発行)



ごあいさつ 内科医長 森 秀樹

当院の屋上にて斜里岳を望む
後列左から、石岡先生、土田先生、伊藤先生
前列左から、森 先生、合地院長

昨年5月から当地に赴任し、内科診療に携わっております。前任は厚岸郡厚岸町で、さらにそれ以前は岡山県で内科医として働いておりました。

専門と言えるほどのものは持ち合わせておりませんが、キャリアの多くを循環器(主に心臓、高血圧や不整脈など)で過ごしました。専門外は、当院の他の先生の力をお借りしながら、日々外来および病棟診療にあたっております。残念ながら、当院には大変高価な装置や特殊な医療機器があるわけでもなく、またあらゆる専門科の医師が在勤しているわけでもありませんので、都度、診療他科や高次医療機関への紹介のタイミング、当院内での治療完結の可能性等、精度良い判断を心がけるよう努力しております。

これからもいろいろとよろしくお願い申しあげる次第です。

10月1日からタバコ税が増税されました。タバコ一箱あたりの値段が上がる、あるいは一箱あたりの本数を1本減らす計画のようです。愛煙家にとっては、ますます環境が厳しくなる今日この頃です。私もかつては愛煙家で、たばこを通して優良な納税者でした(笑)。北海道で仕事をするにあたり、冬の室外の寒さをきっかけに禁煙に成功しました。今では、当院で禁煙外来の担当者に任ぜられております。喫煙の悪影響は言をまたないところであります。この増税を機に、禁煙にトライしてみたいと思われた方、当院の禁煙外来に受診してみませんか？

◆部門紹介 シリーズ第6回「臨床検査科」

◆特集 インフルエンザ 内科医長 伊藤 康雄

- ・マスクの自動販売機を設置しました
- ・インフルエンザ予防接種のご案内

◆当院のメニュー

◆ホームページのご案内

部門紹介シリーズ 第6回 臨床検査科



藤井 宏

科長
廣本邦夫

佐々木 望

石川 小織

検査室は臨床検査技師3名・助手1名で業務を行っています。ここでは病気の原因を調べたり、治療の効果を確認するために様々な検査を行っています。臨床検査は大きく分類すると、患者様から採取した血液や尿、便、腹水などを用いて調べる**検体検査**と、患者様の体を直接検査する**生理機能検査**（心電図、肺機能、超音波など）があり、これらのデータは医師に提供され、病気の診断や治療に役立っています。これらの検査が毎日十分な精度を保っているか、また国内の医療機関と比較して数値にずれがないかも確認し業務を行っています。

検体検査

一般検査（尿・便検査）

尿検査では尿中の様々な成分や細胞を見ることで様々な病気や病態判断に役立ちます。また、便検査では大腸がんの早期発見などに役立っています。



血液検査

血液の中を流れている細胞の数や形態を見ている。また、血液の固まりやすさの検査も行っています。

血球計数器



生化学検査

血液を遠心分離して、自動分析装置で肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・糖質検査などを行っています。至急検査では30分～45分くらいで結果を報告できます。



生化学自動分析装置

輸血検査

安全な輸血を行う為、患者様と供血者の血液製剤が適合するか調べる交差適合試験を行っています。



細菌検査

検体（尿、便、血液、痰、膿など）に、どんな菌がいるのか、または病気の原因となっている菌とどんな薬が有効かを調べます（感受性検査）。また、院内感染の原因となるMRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）などの検査も行っています。



免疫血清検査

肝炎ウイルスや腫瘍マーカーや、ホルモン量などを調べています。



免疫検査装置

生理機能検査

心電図検査

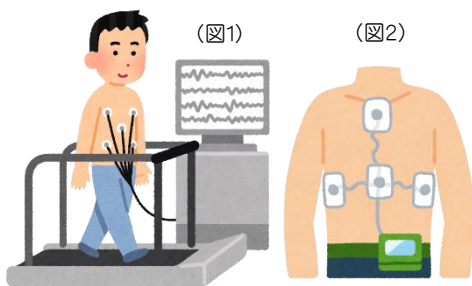
心臓の活動により生じる電気的変動を記録するもので、心臓に異常がないかを調べる検査です。通常的心電図検査のほかに、負荷心電図検査（図1）、24時間の心電図を記録するホルター心電図検査（図2）を行っています。

心電計



（図1）

（図2）



呼吸機能（肺機能）検査

呼吸機能検査は、肺の大きさ、気道の異常などをみる検査です。基本的な検査として肺活量、努力性肺活量検査を行っています。



超音波検査

当検査室では頸動脈・甲状腺の超音波検査を行っています。



インフルエンザ特集

インフルエンザの流行時期がやってきます
感染予防をしましょう

内科医長 伊藤康雄

インフルエンザは通常3日程度で解熱しますが、恐ろしいのは肺炎を合併したときです。
以下のような方は特に注意してください。

- 65歳以上または5歳以下の方
- 喘息や肺の病気がある方
- 心臓が悪い方
- 腎臓が悪い方
- 肝硬変の方
- 糖尿病の方
- 脳梗塞後やパーキンソン病などで飲み込む力が低下している方
- ステロイド剤を内服している方
- 妊娠している方
- 癌を患っている方
- 極度の肥満の方



このような方は特にワクチン接種による予防が大切です。ワクチン接種により発症率を減らし、また発症しても重篤になるのを防ぐことができます。去年接種した方も再度接種しましょう。

当院では、町民は生後6か月から中学生の方は無料、高校生から64歳以下の方は3780円、65歳以上の方は1000円でインフルエンザワクチンが受けられます。

「インフルエンザにかかったかもしれない」と思ったら？

- 1 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等に行かないようにしましょう。
- 2 咳やくしゃみ等の症状のある時は、手洗いとマスク着用を徹底しましょう。
- 3 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- 4 水分を十分に補給しましょう。
- 5 高熱が出る、呼吸が苦しいなど具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。

また、小児ではインフルエンザの罹患により、急に走り出す、部屋から飛び出そうとする、ウロウロと歩き回る等の異常行動を起こすおそれがあります。小児が一人にならないなどの配慮が必要です。

マスクの自動販売機設置



咳エチケットにご協力ください

この秋、当院の売店にマスクの自動販売機が設置されました。価格は100円(2枚入り)です。

受診や面会などの際に、咳やくしゃみなどの症状がある方は、周囲の方への感染を防ぐためマスク着用へのご協力をお願いします。

11月1日から今年度のインフルエンザ予防接種が始まりました。発症や重症化予防のために流行前(年内)に接種しましょう。

小児科

● **予約制**です(電話または受付まで)。

予約受付

● 電話 **☎0152-23-2102**

● 受付時間 平日 8:30~17:00

接種回数

● 満13歳未満 2回(2~4週間あける)

● 満13歳以上 1回

接種日時

● **乳幼児**(生後6か月~就学前)

火曜日 13:00~13:30

水曜日 8:30~9:00(年内のみ)

※1回目の接種は12月26日(水)まで

● **小学生・中学生**

火曜日 16:00~16:30

※1回目の接種は12月25日(火)まで

持参していただくもの

● 母子手帳・診察券・(あれば予診票)

接種費用

● 斜里町民・清里町乳幼児 無料

● 上記以外の方 3,780 円(税込み)

内科・産婦人科

● 予約は必要ありません。

接種回数

● 1回

接種日時

● **一般**(内科:高校生相当~高齢者)

平日 月~金曜日 14:00~16:00

※接種は12月21日(金)まで

※高齢者は診療時に接種できるようにしますので、ご相談ください。

● **妊婦**(産婦人科)

11月7日(水)、11月8日(木)、11月21日(水)、11月22日(木)

産婦人科外来受付時間帯

※12月以降の接種日は当院までお問い合わせください。

接種費用

● **65歳未満の町民・町外の方** 3,780 円(税込み)

● **65歳以上の町民** 1,000 円

● **生活保護受給者(町民)** 無料

※町内の生活保護受給者は、「ぼると21」または「ウトロ支所」で交付する受給券を添えてお申し込みください。

【ご注意】町外者の費用助成の詳細につきましては、お住まいの市町村へお問い合わせください。

当院のメニュー「小松菜と油揚げの和え物」



これから旬の「小松菜」は
ビタミン・ミネラルが
非常に豊富で
風邪予防に最適です

【材 料】(2~3人前)

小松菜....1把(200g)

油揚げ....1/2枚(15g)

トウバンジャン....少々

※ しょうゆ....小さじ1

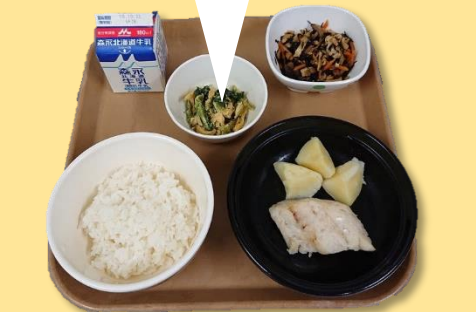
マヨネーズ....大さじ1

【作り方】

①小松菜はさっとゆで、水気をしぼり、3cmに切る。

②油揚げはトースターやフライパンでカリカリに焼いて、短冊切りにする。

③小松菜と油揚げを混ぜ合わせ、※印の調味料で和える。



ごはん・魚の塩焼き(ホキ・じゃがいも添え)・
ひじき炒め・小松菜と油揚げの和え物・牛乳

ホームページ随時更新中!



ぜひ
ご利用
ください

当院のホームページは昨年秋に大幅なリニューアルをしました。その後も診療案内や休診のお知らせ、出来事などを随時更新しています。

地域の皆さまにホームページが活用され、今以上に利用しやすい病院を目指してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。